

女性部通信

福井県教職員組合 女性部 NO.2

8月に開催された「母と女性教職員の会」や「政策懇談会」についてお知らせします。

全国母と女性教職員の会

8月1日(火)～2日(水)東京かつしかシンフォニーヒルズ モーツァルトホール、日本教育会館・連合会館において、母と女性教職員の会全国集会が行われました。福井県からは、5名が参加しました。

1日目

- ・開会行事
- ・基調報告
- ・講演 山口智美さん(モンタナ州立大学准教授)
「今の家庭ではだめ!? ～憲法24条『改正』と家庭教育』支援法をめぐる～」
- ・公演 李政美さん 歌とトーク

2日目

- 15の分科会
- 第10分科会「これからの教育」
発表 山根亮子さん(小浜支部遠敷小分会)
「『チーム遠敷』で育てる
こどもたちの確かな力と豊かな心」



参加者の感想

第8分科会「健康の問題」に参加して

私はさほど更年期障害には悩まされなかったが、各支部からさまざまな悩みや取り組みが紹介され、大変勉強になった。更年期障害の仕組みを知ること(勉強会)や職場でオープンに共有しあうこと、養護教員に相談する、女性外来を受診することなどがその対策としては有効であると感じた。



第10分科会「これからの教育」に参加して

児童たちが地域にある丘(今では人が寄りなくなった)を児童や地域の人たちの手作りでフィールドアスレチックのように蘇らせたという嶺南のとりくみを聞かせていただいた。児童たち自身もその丘で喜んで遊び、地域の人たちも集まるようになったそうだ。子どもたちの力が地域の活性化の一躍を担う素晴らしい事例だと思った。



北陸ブロック母と女性教職員の会 in 福井

今年度の北陸ブロック母と女性教職員の会は、4年に一度の福井開催でした。8月20・21日の2日間にわたり、あわらグランディア芳泉に、石川・富山・新潟から約90名と、福井県内から162名の保護者・教職員・退職女性教職員が集いました。各支部の14名の女性部長が2日間の運営にあたりました。



講演
「子どもたちが自分も友だちも家族も大好きになるために ～自己肯定感を高める宝物ファイル～」
講師 岩堀美雪さん

講演会では、福井ではおなじみの岩堀先生の心温まるお話を聞きました。子どもたちが自分のことを大好きになってくれるよう、教職員として精一杯力を尽くしたいという思いになりました。その夜の交流会では、各単組が工夫を凝らした出し物をして、大いに盛り上がりしました。

2日目は6つの分科会が行われました。どの分科会も熱心に討議が行われました。最後に集会アピールを採択して無事会は終了しました。



参加者の感想

・岩堀さんの講演を聞くのは3回目でした。内容もよく知っていますが、またずっと聞き入ってしまいました。歌は初めてでとてもよかったです。この気持ち(我が子への優しさ)を継続させるために、CDも購入しました。

・各県の各立場の意見を楽しく聞くことができ、とても勉強になりました。食育は、今後とても大切になっていくと思います。これからの子どもたちに、本物のよさ、地域のよさ、食べる楽しみを意識して伝えていきたいと思っています。

アピールの一部(後半 抜粋)

63年前も現在も
私たちが求める国は 戦争のない平和な国です
子どもたちの未来が 明るく平和であるために
北陸のお母さん お父さん 教職員のみなさん
ともに考え 語り合い 行動していきましょう

一人ひとりの声は小さくても
こうして集い つながり合えば
大きな力になり国を動かすことができます
みんなで声をあげましょう
我が子・教え子を決して再び戦場に送らないために

第3B分科会

発表 高尾亜沙美さん(越前支部池田中分会)
「地域に広がる食育」
～給食を通じた地域・家庭への情報発信～



県・市町議員と政策懇談会

8月9日(水)教育センターにおいて、6名の県議会議員、14名の市町議会議員と各専門部代表が学校現場の実状や要望について懇談会をもちました。女性部からは次の2点についての要望をプレゼンテーションしました。



子の看護休暇の拡充を

- ①5日から 7日へ
- ②小学6年生までから 中学3年生までへ
- ③学校行事も休暇の対象へ

再採用制度の新設を

育児や介護を理由に退職した教員が、小論文と面接のみで再び採用される制度



「子の看護休暇」については、埼玉県など2県で7日、北海道など4県で中学3年まで、兵庫など2県で学校行事も可となっていること、再採用制度は愛知県など4県で設立されていることを伝え、福井県での導入を強く訴えました。

グループ別協議では、8名の支部女性部長が4つのブロックに分かれて、市町の実状を各議員に伝えました。

各支部からの活動報告

福井支部

煎茶の楽しみ方 8月1日(火) 46名参加

日本茶インストラクターやリプトンティーコーディネーターとして活躍されている五井先生を講師としてお迎えし、「煎茶の楽しみ方」を教えてくださいました。日本茶を代表する「煎茶」の渋味(殺菌作用)とうま味(リラックス効果)のバランスやお湯の温度についてのお話を伺った後、2つの温度のお茶の飲み比べをしました。普通煎茶と深蒸し煎茶の水色の違いを知り、温度でわずか10度、時間でわずか数秒の違いによっての味の違いに、驚きの連続で、楽しい学習会となりました。

参加者の感想

- ・ふだん何気なくいれていたお茶ですが、ほんの少しの心遣い・気配りで、自分なりのおいしいお茶をいれたいという気持ちになりました。
- ・お茶の魅力を再発見、再認識することができ、参加してよかったと思います。来年は、他の先生も誘って学習会のよさを広めたいと思います。
- ・何もかも忘れて、身近にあるお茶のことだけを考えるひとときを過ごすことができ、最高にほっとする時間となりました。



南条支部

「骨ストレッチ ヨガ」&ランチ 8月7日(月)

健康運動指導士の高橋有希子さんを講師に招き、骨ストレッチを教えてくださいました。まず、「骨ストレッチって何？」という疑問に答え、先生がこの運動に至った体験から、筋肉をつけることと体をほぐすことのバランスが大切なことを学びました。骨ストレッチは、ひざ、体側、背中、足の甲、くるぶし、もも、足の付け根などの骨をグリグリ。体もねじねじ。笑顔でほぐしていくと更に効果があるそうです。その後、始めにとったのと同じ姿勢をしてみると、一斉に「エーッ!」「ウワー!」「ヘエー!」の驚き&



喜びの声が上がりました。不思議なことに、前屈は指先が床に着き、足がスッと軽くなり、腕の可動域も大きくなっていました。皆、すっかり骨ストレッチに魅せられてしまいました。

ランチでもおしゃべりに花が咲き、ゆったりと楽しい時間を過ごすことができました。



小浜支部

キラキラ☆ガラス細工体験

8月2日(水) 30名参加

暑い夏休みの一日、小浜市福谷にあるガラス工房「KEIS庵」の竹田恵子先生にご指導いただき、涼しげなガラス細工を楽しみました。

それぞれ作りたい作品に合わせ竹田先生が全力で準備して下さった色とりどりのガラスを見て、会場に入ってきたみなさんから思わず「わぁ!」という声があがり、キラキラした笑顔があふれました。様々な色や形のガラスを楽しく選びながら、フォトフレームや壁掛けプレート、マグネットボード、ミラーなど思い思いの作品作りに夢中になりました。ガラスの美しい光に癒されて、楽しい時間を過ごすことができました。

